

まほろば秦野通信

令和2年7月29日

タイトル	コロナ禍で頑張る人々を応援 集まったメッセージをボードに掲出
When (いつ)	8月31日(月曜日)まで
Where (どこで)	市役所本庁舎1階 ロビー
Who (だれが)	社会福祉協議会 (緑町16-3)
What (なにを)	<p>コロナ禍で多くの人が苦労している中、社会福祉協議会では、福祉施設とそれらを応援する市民をつなぐ取り組みを行っています。</p> <p>マスク不足が深刻となっていた4月下旬から、ボランティア143人を募集し、手作りマスク1940枚を作成するとともに、次の項目についてメッセージボードの掲出を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none">・福祉施設や地域で奮闘する人に向けた市民からの応援メッセージ・福祉施設の現場を伝えるメッセージ・応援してくれた市民に向けた福祉施設の職員からの感謝のメッセージ
How (どのように)	社会福祉協議会 Twitter および Facebook でメッセージボードについての情報を発信中。
Why (なぜ)	福祉現場の声や応援する市民の声など、さまざまな人の思いを広く市民に知ってもらうためです。
今後の取り組み	今後も、福祉施設・地域の状況などを情報発信して、支え合いの思いを広げていくとともに、福祉施設・地域に対して可能な支援を行っていく予定です。
問い合わせ	社会福祉協議会 担当：北村 電話：0463(84)7711 地域共生推進課 福祉総務担当 担当：前田 電話：0463(82)7392